



## ボイス コマンドによる電話の発信

---

- [ボイス コマンドによる電話の発信について \(1 ページ\)](#)
- [ボイス コマンドを使用した電話の発信 \(1 ページ\)](#)

### ボイス コマンドによる電話の発信について

個人名、電話番号、あるいは内線番号を発音することで、連絡先または別の Cisco Unity Connection ユーザに電話を発信できます。

たとえば、「Call Harriet Smith」と発音すると、Connection が Harriet の内線番号を企業ディレクトリで検索し、電話を発信します。「Call Mom at home」と発音すると、Connection は連絡先リストの母親の自宅の電話番号を検索して、電話を発信します。

ボイス コマンドを使用して電話を発信する場合は、Connection にログインする必要があります。この機能は、メッセージの確認時や、電話を発信する場合や折り返し電話をする場合に便利です。

名前、電話番号、または内線番号を発音すると、一致する名前または番号が Connection によって再生され、電話が発信されます。要求された名前または番号に一致するものが複数検出された場合、Connection は、最初に一致したものを再生し、一致内容が正しいかどうかを確認するようユーザに要求します。正しくない場合は、「No」と言います。引き続き、Connection が一致する他の相手を再生します。

### ボイス コマンドを使用した電話の発信

---

**ステップ 1** コールをして Connection にログインします。

**ステップ 2** Connection で「What do you want to do」と尋ねられたら、次のように発音します。

「Call <Name/alternate name>」で Connection ユーザーに電話をかけます。（たとえば、「Call Frank Edwards」）。

または

「Call <Name/alternate name> at <home/work/mobile>」で特定の番号の連絡先に電話をかけます。（たとえば、「Call Bob on his mobile」または「Call Service Department at work」と発音します）。

または

「Call <Number>」で、Connection 内線または電話番号に発信します。数字は、1桁ずつ個別に発音します（たとえば、内線番号 12345 の場合は、「Call one two three four five」と発音し、「Call twelve three forty-five」とは発音しないでください）。

**ステップ 3** Connectionが呼び出す相手の名前または番号を再生したら、「Cancel」と発音することで、システムへの接続を維持したまま最後のアクションを停止することができます。

---

#### 関連トピック

[ボイス コマンドによる電話の発信について](#) (1 ページ)

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。